



阿佐ヶ谷動物病院



私どもの動物病院に皮膚のトラブルで来院される犬猫は、全体の約30～40%を占めております。

皮膚炎の治療は可能な限り原因特定に努め、その原因に基づく治療方法を選択します。また、薬用シャンプー等による皮膚表面のケア、食事の改善、サプリメントによる栄養補給も同時に行っておりますが、多種多様な皮膚炎に対応する治療方法の選択には大変困難を極めております。

「仁合」を皮膚炎で困っていた愛犬、愛猫に与えた感想は、炎症緩和効果が大変ゆっくりとしたペースで起こり、また脱毛した皮膚から発毛が確認されるなど、治療薬とは異なる大変ユニークな結果が得られました。

仮説として、時間はかかるが動物が持つ免疫機能をアシストすることにより、マイルドに治癒の方向に向かったと思われれます。

今後の研究により治療薬との併用による治療薬そのものの減量や、皮膚免疫の強化などが期待できると思われれます。

犬猫を含む多くの動物は、体調不良の際、時折草や土を摂取する行動が見られます。本能的ともいえるこの行動により、土壌に含まれる乳酸菌や酵母菌の「恩恵」を受けているのかもしれませんが。

動物たちが飲みやすく、飼い主が与えやすいサプリメント、そしてなにより「動物たちにやさしい」ことが重要です。

阿佐ヶ谷動物病院 院長 西井文博

西井 文博

